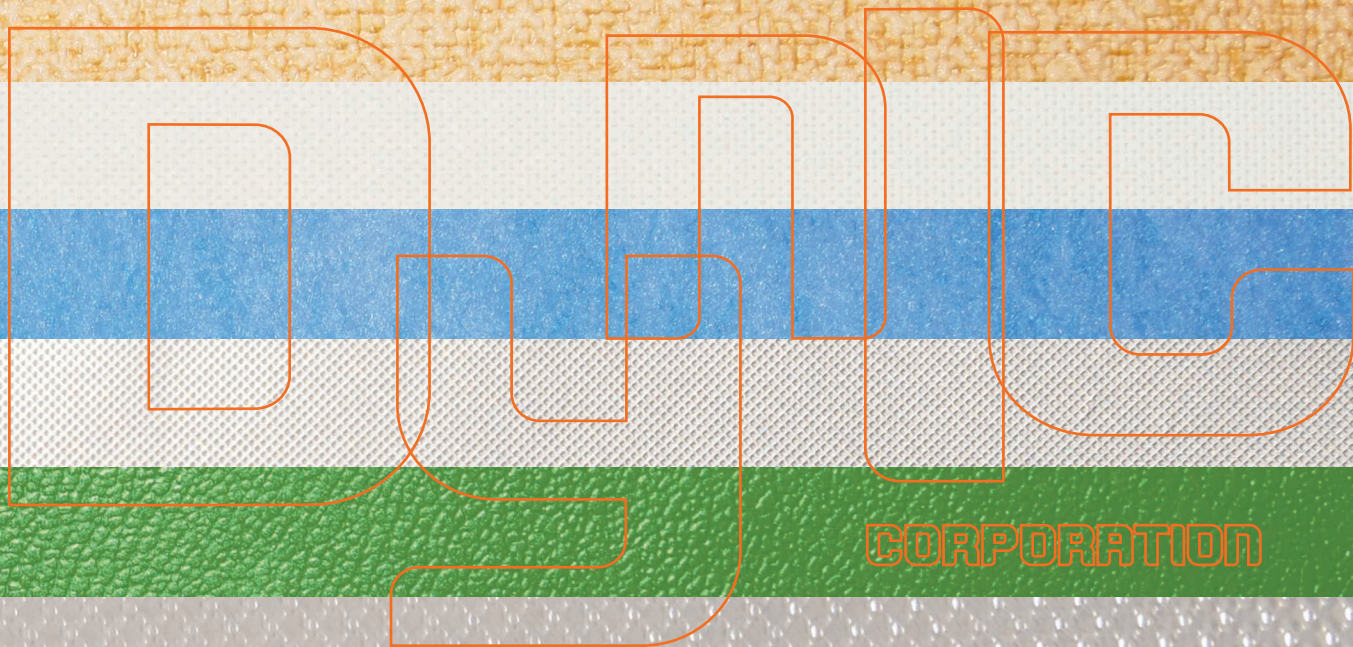


(証券コード 3551)



第 162 期中間報告書

2024 年 4 月 1 日～2024 年 9 月 30 日



ダイニチ 株式会社



株主の皆様には、平素から格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

当社グループ第162期中間期(2024年4月1日から2024年9月30日まで)の報告書をお届けするにあたり、一言ご挨拶を申し上げます。

第162期前半期の業績につきましては、前年同期比で増収増益となりました。印刷情報関連事業では、海外市場が好調に推移して円安の効果が続出し、包材関連事業では、原材料・燃料価格の販売価格転嫁や採算性の改善に努めたことが、業績に寄与しました。その結果、連結ベースで別記のとおりになりました。

後半期の当社グループを取り巻く事業環境は、先行き不透明な状況が続くと見込まれますが、国内・海外の当社グループ会社との連携体制を強化し、常に視野を広く持ち事業環境の変化を察知して素早く対応することで、持続性のある骨太な企業体質の強化に努めてまいります。

今後ともより一層のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

2024年12月

代表取締役社長

小田英伸

会社概要 (2024年9月30日現在)

商号 ダイニック株式会社
DYNIC CORPORATION
東京本社 〒105-0004
東京都港区新橋6-17-19(新御成門ビル)
TEL 03-5402-1811 FAX 03-5402-3146
京都本社事務所 〒615-0812
京都市右京区西京極大門町26
創立 1919年8月18日
資本金 57億9,565万円
発行済株式総数 8,504千株
社員数 グループ合計1,095名
営業所/事業所(グループ含む) 札幌、東京、名古屋、京都、大阪、福岡、
香港、シンガポール、米国、
タイ、英国、中国、インドネシア、チェコ
工場(グループ含む) 滋賀、静岡、東京、埼玉、栃木、
米国、タイ、英国、中国、インドネシア、チェコ
関連会社 国内7社、海外11社
主要商品 ●文具紙工品用クロス ●壁装材
●出版用クロス ●カーペット
●プリンターリボン ●自動車内装用資材
●銀行通帳用クロス ●各種フィルター
●フィルムコーティング製品 ●不織布
●磁気関連製品 ●産業用ターボリン
●表示ラベル用素材 ●接着芯地
●名刺プリンタ ●各種ファンシー商品
●有機EL用水分散シート ●食品包装材料
●パップ用フィルム加工 ●紙管紙器

役員 (2024年9月30日現在)

取締役会長	大山 石田 義 夫
代表取締役社長	山 英 伸
常務取締役	佐々木 範 雄
取締役	高 中 哲 岳
取締役	新 里 隆
取締役	坂 家 啓
取締役	塚 本 一
取締役	塚 田 明
取締役	福 田 昌
取締役	竹 下 祐
取締役	伊 藤 弘
取締役	下 藤 子
常勤監査役	山 中 都
常勤監査役	重 隆 直
監査役	奥 谷 洋
監査役	渡 辺 充

注 取締役伊藤祐子、下中美都の両氏は社外取締役、
また監査役奥谷洋之、渡辺伸充の両氏は社外監
査役であります。

経営の実績 当中間連結会計期間の概況

当中間連結会計期間（2024年4月1日から2024年9月30日）におけるわが国の経済は、緩やかな回復基調で推移している一方で、原材料・燃料価格の高止まり、物価上昇による国内消費への影響、ロシア・ウクライナ情勢、中東情勢といった地政学リスク等、先行き不透明な状況にあります。

このような状況のもと、当社グループでは、「中期経営計画SOLID FOUNDATION2026」第2期目の達成に向けて取り組んでまいりました。当中間期も引き続き好調な海外市場に牽引される形で前年同期比で増収となりました。また利益面でも、原材料・燃料価格の販売価格転嫁の効果や、採算性改善の取り組み、円安も寄与し、前年同期比で増益となりました。

その結果、売上高は21,672百万円（前年同期比6.0%増）となりました。利益面につきましては、営業利益950百万円（前年同期比127.1%増）、経常利益1,048百万円（前年同期比59.3%増）、親会社株主に帰属する中間純利益785百万円（前年同期比62.9%増）となりました。

セグメントごとの業績は次のとおりであります。なお、当中間連結会計期間より、一部子会社の事業体制見直しに伴いセグメント業績をより適切に反映させるため、当該子会社の管理区分を「住生活環境関連事業」から「印刷情報関連事業」に変更しております。

また、セグメントの売上高には、セグメント間の内部売上高または振替高が含まれております。

■印刷情報関連事業

印刷被写体においては、ビニールクロスは海外向けの手帳用表紙材が今期通じて受注好調で前年同期比で増収となりました。

また、産業用の品質表示用ラベルは、海外向けが受注好調で、国内市場でもリネンサプライ用途ラベルが堅調に推移し前年同期比で増収となりました。フィルムコーティング製品は、自動販売機用途で環境対応素材が好調に推移し前年同期比で増収となりました。

印字媒体においては、ラベル等の印字用熱転写リボンが、食品包材、アパレル用途を中心に海外の各拠点で受注が好調に推移、また、国内市場も堅調で前年同期比で増収となり、円安の効果が継続し利益面でも大きく寄与しました。

その他、金融機関向け等の帳票類やサプライ品販売も好調に推移し、前年同期比で増収となりました。

その結果、当セグメントの売上高は10,777百万円（前年同期比16.7%増）、営業利益は1,076百万円（前年同期比98.9%増）となりました。

■住生活環境関連事業

不織布は、好調な展示会・イベント需要により、展示会用カーペットで前年同期比で増収、住宅用床吸音材も堅調に推移しましたが、車輦内装材やフィルター関連が低調で不織布全体では前年同期比で減収となりました。

壁装材は、主に住宅向けの市況が低調で前年同期比で減収となり、原材料価格の追加値上げにより前年同期比で減益となりました。

衣料用芯地は、中国子会社での生産終了に伴い、事業規模が縮小して前年同期比で大幅な減収となりました。

当セグメントにおいては、減収に加えて原材料の追加値上げの影響が大きく、前年同期比で大幅な減益となりました。

その結果、当セグメントの売上高は5,963百万円（前年同期比7.8%減）、営業利益は95百万円（前年同期比53.9%減）となりました。

■包材関連事業

食品包材・蓋材は、国内・海外ともに堅調に推移し、原材料・燃料価格の販売価格転嫁の効果もあり前年同期比で増収となり、更に原価低減等の取り組みを進めたことで採算性も改善し、前年同期比で増益となりました。

医療用パップ剤用フィルム加工は、海外向けが堅調に推移し、前年同期比で増収となりました。

その結果、当セグメントの売上高は3,900百万円（前年同期比5.8%増）、営業利益は196百万円（前年同期比177.8%増）となりました。

■その他

ファンシー商品は、主要顧客向けの中国生産が堅調に推移し、前年同期比で増収となりました。

商品等運送は、全体的に荷動きが悪く前年同期比で減収となりました。

その結果、売上高は1,567百万円（前年同期比3.0%減）、営業利益は20百万円（前年同期比37.6%減）となりました。

通期の見通し

下半期の当社グループを取り巻く経営環境は、不安定な国際情勢の中で原材料・燃料価格の高騰が長期化する等、非常に厳しい状況が続くことが予想されます。

こうした状況下で、引き続き価格の転嫁と更なる原価低減に努めて、通期でのグループ業績を以下のとおり見込んでおります。

			連 結 (対前年比)	
			百万円	%
売	上	高	45,000	(6.9)
営	業	利 益	1,700	(37.3)
経	常	利 益	1,850	(24.3)
親会社株主に帰属する当期純利益			1,150	(35.7)

財務諸表の概要（連結）

中間連結貸借対照表

（単位：百万円）

■資産の部		
科 目	前 期 2024年3月31日現在	当中間期 2024年9月30日現在
流動資産	27,779	27,172
現金及び預金	4,670	4,690
受取手形、売掛金及び契約資産	8,502	7,795
電子記録債権	5,153	4,919
棚卸資産	8,853	9,025
その他の流動資産	614	756
貸倒引当金	△13	△13
固定資産	32,193	32,417
有形固定資産	19,915	19,906
建物及び構築物	4,946	4,863
機械装置及び運搬具	3,816	3,711
土地	10,345	10,393
その他の有形固定資産	808	939
無形固定資産	82	82
投資その他の資産	12,196	12,429
投資有価証券	6,344	6,561
退職給付に係る資産	2,122	2,172
繰延税金資産	208	206
その他の投資	3,538	3,520
貸倒引当金	△16	△30
資産合計	59,972	59,589

■負債の部		
科 目	前 期 2024年3月31日現在	当中間期 2024年9月30日現在
流動負債	24,293	23,291
支払手形及び買掛金	8,988	8,186
短期借入金	12,707	12,793
未払法人税等	356	308
事業整理損失引当金	65	22
設備関係支払手形	392	391
その他の流動負債	1,785	1,591
固定負債	11,005	10,765
長期借入金	6,605	6,355
退職給付に係る負債	396	407
再評価に係る繰延税金負債	1,299	1,299
その他の固定負債	2,705	2,704
負債合計	35,298	34,056

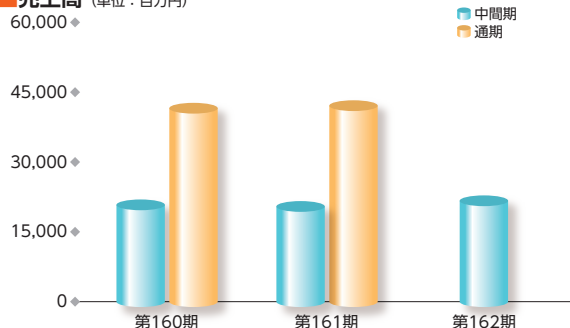
■純資産の部		
科 目	前 期 2024年3月31日現在	当中間期 2024年9月30日現在
株主資本	17,661	18,237
資本金	5,796	5,796
資本剰余金	945	945
利益剰余金	11,023	11,599
自己株式	△103	△103
その他の包括利益累計額	6,728	7,033
その他有価証券評価差額金	2,196	2,222
土地再評価差額金	2,799	2,799
為替換算調整勘定	797	1,122
退職給付に係る調整累計額	936	890
非支配株主持分	285	263
純資産合計	24,674	25,533
負債・純資産合計	59,972	59,589

中間連結損益計算書

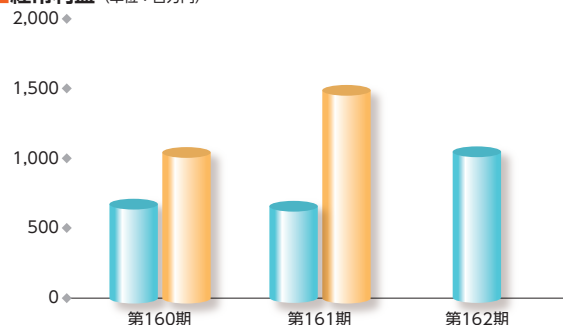
(単位：百万円)

科 目	前中間期 2023年4月1日～ 2023年9月30日	当中間期 2024年4月1日～ 2024年9月30日
売上高	20,450	21,672
売上原価	16,887	17,491
売上総利益	3,563	4,181
販売費及び一般管理費	3,145	3,231
営業利益	418	950
営業外収益	474	359
営業外費用	234	261
経常利益	658	1,048
特別利益	12	6
特別損失	5	27
税金等調整前中間純利益	665	1,027
法人税等	178	283
中間純利益	487	744
非支配株主に帰属する中間純利益 又は非支配株主に帰属する中間純損失 (△)	5	△41
親会社株主に帰属する中間純利益	482	785

売上高 (単位：百万円)



経常利益 (単位：百万円)

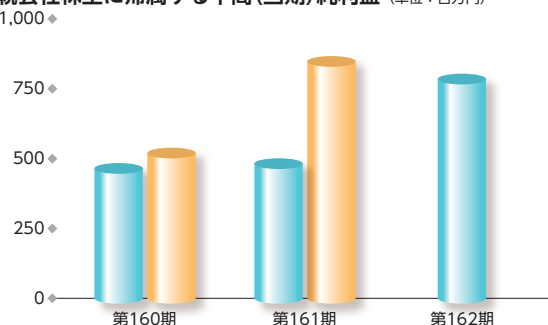


中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

科 目	前中間期 2023年4月1日～ 2023年9月30日	当中間期 2024年4月1日～ 2024年9月30日
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,463	1,131
投資活動によるキャッシュ・フロー	△870	△568
財務活動によるキャッシュ・フロー	△106	△594
現金及び現金同等物に係る換算差額	93	126
現金及び現金同等物の増減額	580	95
現金及び現金同等物の期首残高	3,942	4,511
現金及び現金同等物の中間期末残高	4,522	4,606

親会社株主に帰属する中間(当期)純利益 (単位：百万円)



●CleanEx 2024に出展

2024年4月28日（日）から4月29日（月）にイギリスのアスコット競馬場で開催されたCleanEx 2024に出展しました。CleanExはランドリー・ドライクリーニング・テキスタイルケア業界に特化した英国唯一の展示会で、英国内外から73社の出展がありました。

DYNIC(UK)LTD.は初めて出展し、日本で好評を得ているユニフォーム管理ラベルの「CP2610HMES」および周辺商材を展示しました。

製品特長の紹介だけでなく、「CP2610HMES」でRFIDを封止したユニフォームの一括読み取りや、接着耐久性に懸念があった防塵服への接着を実演し、来場者から好評をいただきました。



DYNIC(UK)LTD.の展示ブース

●びわ湖放送「滋賀経済NOW」で当社紹介

2024年8月3日（土）に放送されたびわ湖放送「滋賀経済NOW」に、当社が取り上げられました。

番組内では、あらゆる分野で使用される「シート状の製品」を製造し、時代の変化に合わせて業態を進化させ続けてきた企業として紹介されました。

当社の沿革や、製品紹介、工場内排水処理施設等の環境への取り組みの他、若手社員へのインタビュー、滋賀工場内にある天文台「天究館」の紹介等の撮影が滋賀工場にて行われました。



※番組リンク 滋賀経済NOW

https://www.bbc-tv.co.jp/hensei/tv_economy/2024/0803.html



滋賀工場内での撮影風景

●真岡工場、FSC®/CoC認証取得

この度、真岡工場では、FSC認証紙を使用した紙蓋の生産を行うにあたり、2024年8月9日付けでFSC®/CoC認証を取得しました。

FSC(Forest Stewardship Council®、森林管理協議会)は、世界中の森林を対象とし、環境保全の観点から適切で、社会的な利益にかなない、経済的にも継続可能な森林管理を推進することを目的としています。

FSC認証には、FM認証(森林管理の認証)とCoC認証の二つの形態があり、その認証は第三者認証機関による審査の後、規格を満たしたと判断された場合に発行されます。

CoC認証(Chain of Custody、管理の連鎖)は、原料(認証された森林からの木材)から、生産・加工・流通にいたるすべての過程を追跡認証するものです。



FSC®/CoC 認証を取得した真岡工場

●中国にグループ会社を設立

中国福建省に新たな拠点として、Nicx Synergetic Thermal Prints Limited Company【福建尼科斯科技有限公司】を設立し、2025年1月から事業を開始する予定です。

サーマルトランスファーリボンを中心に全世界に向けて製造、販売します。



Nicx Synergetic Thermal Prints
Limited Company
【福建尼科斯科技有限公司】

株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
基準日	
定時株主総会	3月31日
剰余金の配当	3月31日（中間配当を行う場合は9月30日）
定時株主総会	6月下旬
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目3番3号
事務取扱場所	みずほ信託銀行株式会社

	証券会社等で株式を保有されている場合	証券会社等で株式を保有されていない場合 (特別口座の場合)
住所変更、株式配当金受 取り方法の変更およびマ イナンバーのお届出など のお問い合わせ	お取引の証券会社等になります。	みずほ信託銀行 証券代行部 
未払配当金、その他当社 株式関係書類について のお問い合わせ	右記みずほ信託銀行までお問い合わせ 願います。	ホームページ： https://www.mizuho-tb.co.jp/daikou/index.html フリーダイヤル 0120-288-324 (土・日・祝日を除く 9:00～17:00)
株主総会資料の電子提供 制度(書面交付請求)につ いてのお問い合わせ	お取引の証券会社または右記みずほ 信託銀行までお問い合わせ願います。	電子提供制度専用ダイヤル 0120-524-324 (土・日・祝日を除く 9:00～17:00)
ご注意		特別口座では、単元未満株式の買取・買増 以外の株式売買はできません。 株式の売買にあたっては、証券会社等に口 座を開設し、株式の口座振替手続を行って いただく必要があります。
株式等に関するマイナン バーのお届出のお願い	・株式等の税務関係のお手続に関しては、マイナンバーのお届出が必要です。 ・お届出が済んでいない株主さまは、上記お問い合わせ先へマイナンバーの お届出をお願いします。	

上場証券取引所	東京
証券コード	3551
公告方法	電子公告 (https://www.dynic.co.jp) ただし、やむを得ない事由によって、電子公告による公告をすることができない 場合には、日本経済新聞に掲載して行います。



〒105-0004
東京都港区新橋 6-17-19（新御成門ビル）
TEL 03-5402-1811 FAX 03-5402-3146



見やすいユニバーサルデザイン
フォントを採用しています。